

(様式)

パブリックコメント実施結果報告書

平成30年2月27日

担当課	原子力安全対策課
担当者	天野、能勢
連絡先	0857-26-7973

パブリックコメントのテーマ：地域防災計画（原子力災害対策編）及び鳥取県広域住民避難計画（島根原子力発電所事故対応）の修正案

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・総合事務所等 (意見募集箱)	電子 アンケート	説明会等	その他	計
()	()	13(1)	()	()	()	()	13(1)

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	1	【広域住民避難計画】 ・「避難先地域に設置する避難退域時検査会場」はどこに何カ所設置するか。 《対応方針》「避難先地域に設置する避難退域時検査会場」の6カ所の名称等を計画に明記することとする。
既に盛り込み済み	3	【地域防災計画】 ・放射線防護対策を実施した社会福祉施設等への十分な飲料水の備蓄をお願いしたい。 ・原子力防災に関する普及啓発に関し、住民への研修の中に具体的に被ばくを避けるための方法を入れていただきたい。 ・避難者が避難所に来た後、できるだけ早い時期に被ばく線量の計測ができる体制をつくっていただきたい。
今後の検討課題		
対応できない		
その他上記に分類 できないもの	9	【地域防災計画】 ・「被ばく医療」を「原子力災害医療」に変更したのはどのような理由か。 ・防護資機材について、全面マスクを半面マスクに変更したのはどのような理由か。 ・SPEEDI操作端末等が削除されたのはどのような理由か。 ・UPZ圏外の市町村への支援に関し、UPZ圏外の範囲をどこまで想定しているか。 また、支援とはどのような内容か。 ・安定ヨウ素剤の事前配布について、UPZ外の住民も対象としているか。 ・「過酷事故」の文言を「過酷事象」に変えた理由は何か。 【広域住民避難計画】 ・自家用車避難の想定を7割から9割に変更したのはどのような理由か。 ・第2章の避難シナリオに記載されている内容について確認したい。 ・市の避難誘導計画の作成予定を教えてください。
計	13	

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットでの公表（担当課による）	報道機関への提供	県議会への報告	広報紙等への掲載	関係団体等への報告	その他
○		○			

